

生野区小・中学校教育環境再編方針
「学校配置の見直しについて」

説明会

1

内 容

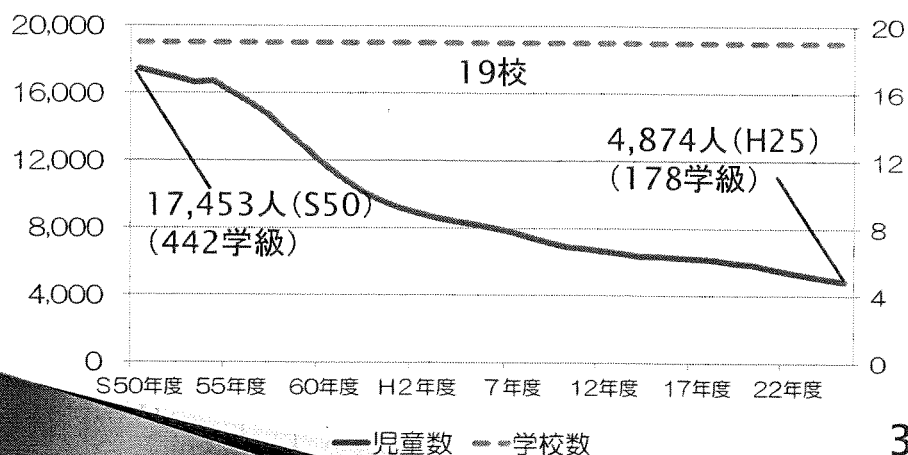
- ① 「学校配置の見直し」についての基本的な考え方
 - ・見直しの必要性
 - ・取組の進め方
- ② 見直しに向けた今後の流れ
 - ・ブロックごとの意見交換会
 - ・学校統合計画(案) 等
- ③ 意見交換

2

① 「学校配置の見直し」についての基本的な考え方
1 学校配置の見直しの必要性

▶ 児童生徒数・学級数の減少

平成25年度はピーク時(昭和50年)の3割程度



3

① 「学校配置の見直し」についての基本的な考え方
1 学校配置の見直しの必要性

▶ 各小学校の児童数・学級数(ブロック別・平成25年度)

Aブロック	学校名	児童数	学級数
	北鶴橋	117	6
	御幸森	140	6
	鶴橋	156	6
	東桃谷	211	7
	勝山	216	8

Cブロック	学校名	児童数	学級数
	中川	335	12
	東中川	312	12
	小路	279	11
	東小路	245	10

Bブロック	学校名	児童数	学級数
	林寺	87	6
	生野	219	8
	田島	217	7
	舍利寺	278	11
	生野南	176	6
	西生野	153	6

Dブロック	学校名	児童数	学級数
	巽	481	15
	北巽	432	14
	巽南	392	14
	巽東	428	13

計	4,874	178
---	-------	-----

4

① 「学校配置の見直し」についての基本的な考え方
2 生野区での取組の進め方

- ▶ まずは西側エリア(A・Bブロック)で取組を進めます
… 全小学校が適正配置対象校で、喫緊に取組が必要



西側エリアの見直しが完了次第、東側エリアの検討

- ▶ 小学校の配置を見直すと、中学校の配置にも影響
→ 中学校の配置の見直しの検討も必要

5

① 「学校配置の見直し」についての基本的な考え方
2 生野区での取組の進め方

- ▶ よりよい教育環境に向けてめざすべき方向性

小学校

クラス替えが可能な学年2学級以上
(学校あたり12学級以上)

中学校

学校あたり原則2つ以上の小学校から進学

6

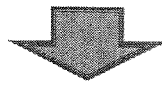
① 「学校配置の見直し」についての基本的な考え方
2 生野区での取組の進め方

▶ 大阪市立小学校 学校配置の
適正化の推進のための指針（平成26年3月）

統合を進める際の

- 基本的な考え方や協議の進め方
- 配慮すべき事項

など



7区17小学校で具体的な取組が進んでいる
（H26.3現在）

7

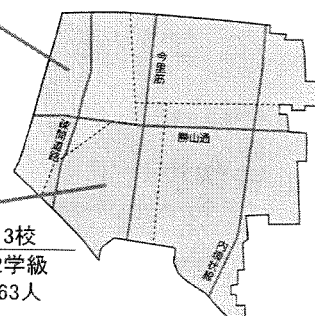
① 「学校配置の見直し」についての基本的な考え方
2 生野区での取組の進め方

▶ 適正な学校規模の目安

平成25年度の児童生徒数をもとに算出。
中学校は概数

Aブロック		
小学校数	5校（現在）	2校
各学年の人数等	1学級 28人	2学級 70人
中学校数	2校（現在）	1校
各学年の人数等	2学級 74人	4学級 147人

Bブロック		
小学校数	6校（現在）	4校
各学年の人数等	1学級 31人	2学級 47人
中学校数	2校（現在）	3校
各学年の人数等	3学級 100人	2学級 63人



1学級あたりの人数
・小学校1, 2年…35名
・小学校3～6年、中学校…40名

8